

第8回日本プライマリ・ケア連合学会学術大会

2017年5月13日（土）～14日（日）

@サンポートホール高松、高松シンボルタワー、JR ホテルクレメント高松

ワークショップ 22	
企画名	プライマリ・ケアエコー使いまくりセミナー ～The 整形内科（肩こり編&腰痛編）～
日時	2017年5月14日（日） 9:15～12:25
会場	第4会場（サンポートホール高松 ホール棟 6F 61会議室）
企画責任者	白石 裕子（隠岐広域連立隠岐島前病院）
定員	50名
開催の目的・概要	
<p>【開催の目的】</p> <p>目的 よくある日常疾患である肩こり、腰痛の治療を通して、外来超音波診療（診断と治療）を紹介し、実践をしてもらうきっかけとする。</p> <p>概要 プライマリ・ケア医の日常で遭遇する症状のひとつに腰痛があります。腰痛をどのように診断・治療していますか？</p> <p>レッド・フラッグがなければ非特異的腰痛症として、湿布と痛み止めの処方で終わっていませんか？近年、筋膜・靭帯などの結合組織（Fascia）が痛みの原因として世界中で注目されています。</p> <p>”いてて”と腰を曲げながら診察室に入ってきた患者さんが、にっこり笑顔ですたすた歩いて帰れる快感を、体験してみたくはありませんか？</p> <p>動作分析と問診により腰痛の原因をつき止め、エコーを使って、その治療部位に的確な手技を行う方法を学びましょう。</p> <p>今回は、腰痛診療における安全かつ適切な注射手技を習得するために必要な超音波解剖と触診・動作分析の学習、さらにエコー下における針先描出練習を体験いただけます。</p> <p>【概要】</p> <p>動作分析実演：小林 只（こばやし ただし） 腰痛の筋肉についての描出実演：並木 宏文（なみき ひろふみ）</p> <p>受講生実習</p> <ol style="list-style-type: none">①動作分析②筋肉描出（多裂筋、最長筋、腸肋筋を見よう！）③針先描出	